

# 筑波大学新聞

第251号

編集責任 筑波大学新聞 編集委員会 委員長 嶺 隆

TEL: 029(853)2040-6699 E-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp 月刊

発行所 筑波大学 茨城県つくば市 天王台1-1-1

## 紙面から

授業評価 回答率 16.8%
高工研で茅刈り 茅葺き民家守ろう
男子バレー 東海大破り2連覇
嘉納杯 秋本、強敵・内柴を破り優勝
ズームアップ 本学の交通事故
芸術研究科 世界遺産カルタ手作り
11 10 9 8 5 2

特集 6,7
巣立つアスリート
北京五輪へ 希望と決意
ミニ特集 3
退職教員
これまで これから

# 宿舎に無線 LAN

## 4月から試験運用 会館周辺など 30台設置を予定

学術情報メディアセンター(学情)は、学生宿舎に無線LANを導入することを決めた。4月からの試験運用を予定している。認証には、学情のIDを利用する。予算との兼ね合いで、全ての宿舎を網羅できず、利用可能なのは、屋上に設置されるアクセスポイントから50メートルほどの範囲になりそうだ。アクセスポイントは、順次、増設し、将来は全宿舎での利用を目指す。学情は、運用実験に協力してくれる学生を募集している。

今回、導入されるのは、を設置することが決定してすでに無線LANが完備されている春日地区を除く、平砂、追越、一の矢宿舎地区。アクセスポイントの設置が決定しているのは、平砂地区では、共用棟、6号棟、7号棟、9号棟、11号棟に各1台、10号棟に2台の計7台。追越地区には、6台、一の矢地区には7台

設置場所は未定。大学会館、中央図書館などにも設置を予定している。台数は学内合計で30台となる予定だ。工事は2月初旬から始まり、運用は4月から、調整を加えながら行われる。アクセスポイントは、試験運用の結果、変更される可能性がある。年内には、整備を完了したいという。

運用には、独立したLANネットワークを構築した上で学内LANに接続する。回線速度は学内の無線LANの最大11Mbpsに對し、最大54Mbpsと高速になる。認証には、学情の教育計算機用のパスワードを使用する。

## 患者の個人情報が流出

### 学生の「ウイニー」で感染

本学附属病院に入院していた患者41人の病名、症状、診療データなどの診療情報がインターネット上に流出していたことがわかった。うち20人については氏名が含まれているという。1月19日、記者会見で工藤

本学附属病院に入院していた患者41人の病名、症状、診療データなどの診療情報がインターネット上に流出していたことがわかった。うち20人については氏名が含まれているという。1月19日、記者会見で工藤

本学附属病院に入院していた患者41人の病名、症状、診療データなどの診療情報がインターネット上に流出していたことがわかった。うち20人については氏名が含まれているという。1月19日、記者会見で工藤

## 静脈認証 機種更新遅れる 当面、暗証番号と併用

昨年10月20日の運用開始以来、認証率の低さや誤認証が指摘されてきた学生宿舎の静脈認証システムは、認証機を改良し、新しい認証ソフトを導入するなど改善作業が続いてきたが、本格稼働がいつになるか、2月1日現在、メドは立っていない。

施設部は1月24日、改良型のテストを行ったが、トラブルが発生し、現在メーカーが再度改良を加えている。現行型と改良型両方のシステムを開発したデジコム(東京・新宿区)のマイケル金代表取締役は、改良機について「誤認証率を1000分の1にまで下げたい」といい、学生生活課の川尻男課長補佐も「新機導入によって認証率は確実に上がる」と期待している。

いる。当面、現行の静脈認証システムの代替として導入されている暗証番号と併用している。デジコムは、認証率の低下の原因の一つとして、認証機が屋内向けの製品だったことを上げている。金代表によると、同社の認証システムを導入している企業はほとんどは、空調や照明の安定したオフィスで使用しているため、誤認証などの問題は発生していない。「宿舎のような環境で使用する場合、隙間から光が差し込むなどして誤作動を起こす可能性が高い」と金代表はいう。

改良型認証機とソフトは、静脈の太さや本数など個人差に幅広に対応することを目指す。1月24日のテストで誤認証が発生したことを受け、ソフトをバージョンアップし直している。当初予定した2月中の機種更新は事実上、不可能となった。川尻課長補佐は「現在宿舎に住んでいる学生で

静脈認証システムへのいならずは依然、後を絶たない。男子棟を中心に電源を切られる被害が、急増している。電源が入っていない状態では鍵がからず、フリップスになる。学生生活課は、その都度電源を戻しているが、近く電源を金属板で保護することにした。

施設整備課の小泉芳朗課長は「いたずらが続けば居住者を守れなくなる」と苦言を呈している。

診療情報の流出は1月18日、内閣官房セキュリティセンターから文部科学省を経て報告があった。

平成18年度大学入試センター試験が1月21、22日の両日行われ、本学では約6200人が受験した。初のリスニング8人が再テスト

相次いだ。本学では会場に試験科目となった英語のリスニングテストで、機器の不具合によるトラブルが



雪を踏んでセンター試験

初のリスニング8人が再テスト

者は、リスニングテストの本試験終了後、その場で待機し、他の受験者が退場した後、再テストを受験した。問題のあった機器は、使用していた受験生の受験番号をつけて、大学入試センターへ送り、原因を究明する。再テスト受験者は全国で約4500人になった。

ある受験生は、試験中に携帯電話が鳴り、試験官が注意している間に解けなかった問題があったため、再テストを申し出たが受けられなかった。携帯電話はその受験生のものではなかったことがわかり大学入試センターは、後日再試験することにしたが、平均点の結果を見て、本人が辞退したという。

「愛の感情は『カセクトする体験』に伴う情動であるという。『愛する』ということは自己満足に浸ることではなく、自分以外の存在に引きつけられ、のめりこみ、関わり合うことによって、既存の殻を打ち破り、自分の新たな可能性を広げることだと考えられている。『精神科医は、これを『愛する』とは言わず『カセクトする体験』という。株、宝石、團圓などにもカセクトする。愛を感じる対象はなにも人とは限らないのだ。▼一年の浪人時代を経験して筑波大に合格した。浪人時代、私は筑波大に恋い焦がれていた。入学当時、自分の新しい可能性を胸に秘めて、確かに筑波大を愛していた。新しいスーツに身を包み、大学の広大で緑に溢れた美しい光景に引き込まれてしまったのを覚えている。▼入学して2年。今も愛していると

## アスベスト最終報告 基準値 大幅に下回る 室内露出 97棟は改修

本学で使用されているアスベスト含有建材の使用状況や劣化状況を調査して、アスベストの露出している97棟に関しては、政府の補正予算で改修を行う予定だ。

アスベスト対策連絡会で、今後半年1回程度の目視点検を継続していくという。

群生、修士課程の学生を対象に「あなたが個人情報流出者にならないために」と題して情報セキュリティ講習を行った。

25日午後6時から臨床講義室Bで行われた講義には、約150人の学生が参加、個人情報管理のための

いたアスベスト対策連絡会(座長 岡本健一 環境安全管理室長、数理解物質・教授)は昨年12月21日、最終報告を公表した。それによると学内でアスベストが使用されていたのは、101棟(2787室)で、うち97棟(2452室)で室内に露出していることが判明した。多くは天井などに使用されていた。

室内のアスベスト飛散量は最大でも1リットル中0.35本だった。大気汚染防止法の基準値1リットル中10本を大きく下回る数値だった。連絡会は危険性はないとみている。

## 筑波の孔

「ことごとく過ぎゆくかたの恋しきにうらましくもかへる波かな。打ってはまた来た方へ返して行く波を見て、「自分は帰らなくても都に帰れないのに羨ましい」と詠んだ在原業平の歌である。一見季節の歌と思わせるが、「かきくは返ると「帰る」の掛詞であり、妻とは別の女性に贈った恋の歌なのである。▼現代でも歌や小説に愛をテーマに取り上げるものは多い。「愛の感情は『カセクトする体験』に伴う情動」であるという。「愛する」ということは自己満足に浸ることではなく、自分以外の存在に引きつけられ、のめりこみ、関わり合うことによって、既存の殻を打ち破り、自分の新たな可能性を広げることだと考えられている。『精神科医は、これを『愛する』とは言わず『カセクトする体験』という。株、宝石、團圓などにもカセクトする。愛を感じる対象はなにも人とは限らないのだ。▼一年の浪人時代を経験して筑波大に合格した。浪人時代、私は筑波大に恋い焦がれていた。入学当時、自分の新しい可能性を胸に秘めて、確かに筑波大を愛していた。入学当時、自分の新しい可能性を胸に秘めて、確かに筑波大を愛していた。新しいスーツに身を包み、大学の広大で緑に溢れた美しい光景に引き込まれてしまったのを覚えている。▼入学して2年。今も愛していると

# 授業評価 回答率16.8%

## 前年同期を下回る

### 大学 アップへ意見一致

TWINS(ツインズ) された全学授業評価の回答率を利用して1学期末に実施 率は16.8パーセントで昨年より1.2パーセント減少した。12月13日午後6時からIC302会議室で開かれた学生、職員合同の授業評価懇談会で、こんな数字が報告された。予期した以上に低い数値で、大学と全学学類・専門学群代表者会議(全代会)は今後、回答率アップに向け、協力しながら取り組んでいくことと意見が一致した。



授業評価の結果が報告された(IC302教室で)

によると、前年同期比で回答率がアップしたのは、総合科目22.1パーセント(前年18.5パーセント)と国語22.7パーセント(同16.4パーセント)だけだった。最も回答率が高かったのは情報処理(上級)で、履修者20人に対して回答者10人で、回答率は50パーセントだった。「履修登録者が少ないほど回答率が高くなる傾向にある(学群教育室)という。体育の回答率は3.6パーセント減少し18.2パーセントだった。

科目別別評価得点(5点満点)の平均では、前年度同様、体育が4.29(前年比0.24ポイント増)で最も高かった。自身の取り組みについては回答者の67パーセントが「十分」と答えた。授業については70パーセントが「満足」と答えた。「授業への取り組みが熱心な学生ほど満足度が高くない」と教員の授業評価に対する傾向にある」と同教育室は分析している。総合科目の自由記述については、現在、テキストマニングによる集計を急いでいる。文章記述から要点を抽出し、傾向ごとにまとめるためのソフトで、情報化戦略室の宇都宮公訓さん(シニアアドバイザー)は「年度末には1年分をまとめて傾向を見られるようにしたい」と語った。

## カウンターリニューアル 中央図書館 窓口一本化など

中央図書館のカウンターが、1月6日からリニューアルされた。今年度の「図書館サービス向上プロジェクト」の一環として、昨年夏から計画されていたものだ。

今回の主な改善点は4つある。第一は、カウンターの機能的統合を図り、窓口を一本化したことだ。他大学の図書や文献を複写する際、これまで申し込みの窓

口(レファレンスデスク)と受け取りの窓口(相互利用窓口)が別々だったが、今回窓口を統一し、分かりやすくした。

第二は、窓口の利用時間を拡大した。平日は午前12時から午後1時まで、閉め切っていたレファレンスデスク、ボランティアカウンターを開き、利用できないサービスがあったメインカウンターも、通常のサービスを行う。担当職員の割り当てなど、困難な問題もあったが、サービスの向上を優先した。平日の図書の貸出時間、これまでの午後9時から30分延長した。

第三は、ボランティアアカウンターの増設。図書館内の案内や障害者の補助などを行うボランティアアカウンターは、これまでの階にのみ設置されていたが、4階から30分延長した。

第四は、視覚メディアカウンターもリニューアルされた。レイアウトを一新。資料を整理し、DVD収納ケースをセルフサービス化した。また、これまでマイク資料複写の料金の支払いが相互利用窓口で行っていたが、その場でできるよ

うにも増設した。時間中は呼び出しベルが設置されており、ボランティア不在でもすぐにボランティアを呼び出せる。

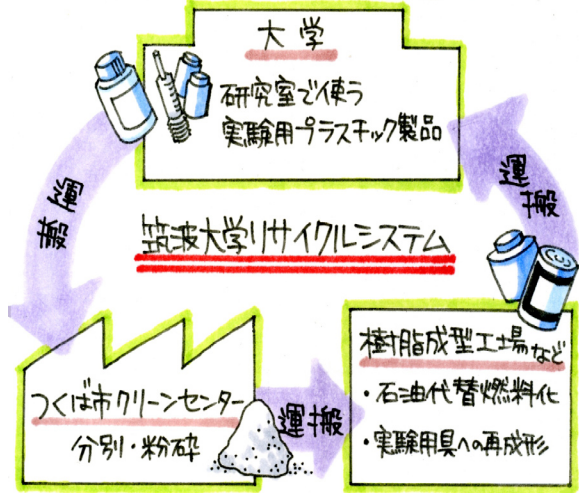
第四に、視覚メディアカウンターもリニューアルされた。レイアウトを一新。資料を整理し、DVD収納ケースをセルフサービス化した。また、これまでマイク資料複写の料金の支払いが相互利用窓口で行っていたが、その場でできるよ

うにも増設した。時間中は呼び出しベルが設置されており、ボランティア不在でもすぐにボランティアを呼び出せる。

第四に、視覚メディアカウンターもリニューアルされた。レイアウトを一新。資料を整理し、DVD収納ケースをセルフサービス化した。また、これまでマイク資料複写の料金の支払いが相互利用窓口で行っていたが、その場でできるよ

うにも増設した。時間中は呼び出しベルが設置されており、ボランティア不在でもすぐにボランティアを呼び出せる。

## 廃棄プラスチックゴミ リサイクルして再利用



実験などで使用した研究用廃プラスチックをリサイクルし、二酸化炭素の削減を目指すという試みが生じた。地球温暖化抑制の具体的な対策として、杉浦則夫教授らが中心となって進めてきたプログラムで、つくば市と民間企業の共同事業。将来は茨城県とも協力し、産学官連携事業として取り組む。

本学では年間800トンの廃プラスチックゴミが研究・教育の過程で生じる。規模を拡大させる予定だ。

これまで消却や埋め立てで処分してきた。杉浦教授らは、プラスチックゴミをつくば市クリーンセンターに集め、分別、粉砕した後、ペレット状にし、再利用することを考えた。ポリエチレンの純度の高いものは固形燃料として石油代替燃料への転用を図り、あとは民間の樹脂成型工場に運んで研究用プラスチック材に成形して再利用する。

試験段階として、同研究科のみで実施する。実験室など26箇所に回収用ボックスを設置した。研究用プラスチックに限らず、ペットボトルなども集め、2年後をめどに全学に活動を広める。5年後には市全体で規模を拡大させる予定だ。

## 市内でインターンシップを

### 大学・企業が共同体

つくば市内における本学のインターンシップを活性化しようとつくばインターンシップ・コンソーシアム(TIC)の設立フォーラムが1月17日、大学会館国際会議室で開催された。

TICは、本学の社会貢献プロジェクトの一つとして、

11月に企画された。コンソーシアムは共同体を意味する。

TICは大学と、本学学生団体であるつくばカバナンスプロジェクト、JEWEL、HANAの他、つくば市、他大学などからなる組織。県や経営者協議会と連携し、学生・企業双

方メリットのあるプログラムを構築していく。

主な事業は学生に対して市内でのインターンシップへの参加を促進し、そのためのサポート、企業からのフィードバック体制を強化しインターンシッププログラムの充実を図ることだ。

TICはインターンシッ

このリサイクルシステムは大学とつくば市、民間企業が連携して行う初めての試み。地域が一体となって取り組むことにより、よ

現在、環境省に3年間6億円の予算を申請中。「循環型社会」を作ることによって地域で新たな産業が生まれ、雇用対策にもつながると杉浦教授は言う。

今回の主な改善点は4つある。第一は、カウンターの機能的統合を図り、窓口を一本化したことだ。他大学の図書や文献を複写する際、これまで申し込みの窓

口(レファレンスデスク)と受け取りの窓口(相互利用窓口)が別々だったが、今回窓口を統一し、分かりやすくした。

第二は、窓口の利用時間を拡大した。平日は午前12時から午後1時まで、閉め切っていたレファレンスデスク、ボランティアカウンターを開き、利用できないサービスがあったメインカウンターも、通常のサービスを行う。担当職員の割り当てなど、困難な問題もあったが、サービスの向上を優先した。平日の図書の貸出時間、これまでの午後9時から30分延長した。

第三は、ボランティアアカウンターの増設。図書館内の案内や障害者の補助などを行うボランティアアカウンターは、これまでの階にのみ設置されていたが、4階から30分延長した。

第四は、視覚メディアカウンターもリニューアルされた。レイアウトを一新。資料を整理し、DVD収納ケースをセルフサービス化した。また、これまでマイク資料複写の料金の支払いが相互利用窓口で行っていたが、その場でできるよ

うにも増設した。時間中は呼び出しベルが設置されており、ボランティア不在でもすぐにボランティアを呼び出せる。

第四に、視覚メディアカウンターもリニューアルされた。レイアウトを一新。資料を整理し、DVD収納ケースをセルフサービス化した。また、これまでマイク資料複写の料金の支払いが相互利用窓口で行っていたが、その場でできるよ

うにも増設した。時間中は呼び出しベルが設置されており、ボランティア不在でもすぐにボランティアを呼び出せる。

第四に、視覚メディアカウンターもリニューアルされた。レイアウトを一新。資料を整理し、DVD収納ケースをセルフサービス化した。また、これまでマイク資料複写の料金の支払いが相互利用窓口で行っていたが、その場でできるよ

うにも増設した。時間中は呼び出しベルが設置されており、ボランティア不在でもすぐにボランティアを呼び出せる。

うにも増設した。時間中は呼び出しベルが設置されており、ボランティア不在でもすぐにボランティアを呼び出せる。

第四に、視覚メディアカウンターもリニューアルされた。レイアウトを一新。資料を整理し、DVD収納ケースをセルフサービス化した。また、これまでマイク資料複写の料金の支払いが相互利用窓口で行っていたが、その場でできるよ

うにも増設した。時間中は呼び出しベルが設置されており、ボランティア不在でもすぐにボランティアを呼び出せる。

青年海外協力隊 帰国体験報告会 青年海外協力隊で海外に派遣された現職教員に経験を語り、今後の教

# 退職教員 これから

今年も62人の教員が退職する。学問だけでなく、人生や社会のあれこれまでいろいろな事を教わった。本学を旅立つ5人の教授に話を聞いた。(本紙・鈴木真理、藤井沙織「社会学類、吉田ちひろ「人間学類」)

## 社会見据えた教育を



宮寺晃夫 教授 (教育哲学)

「宮寺マジック」という言葉がある。心理学にしか興味がない学生が、宮寺晃夫教授(人間総合)の授業を受けて、教育学が好きなようになったり、教育主専攻希望に転じたことだ。人間学類生なら誰でも知っているが、教授は知らなかった。「教育は未来があるんだもの、当たり前だよ」と笑う。

## 世界をフィールドワーク



斎藤功 教授 (地誌学)

数々の「エリート」の責任感の表れだったのだという。もともと教えることが好きだったが、研究したことを学生のために生かしたいという思いも重なり、教育研究者になった。母校での教員生活を9年間、振り返る。

「フィールドワークが好奇心旺盛な性格にあっていたと斎藤功教授(生命環境)は言う。大学で地理を学び、「未知の地域を訪れてみたい」との思いから、研究を続けていくうちに専攻分野が決まった。

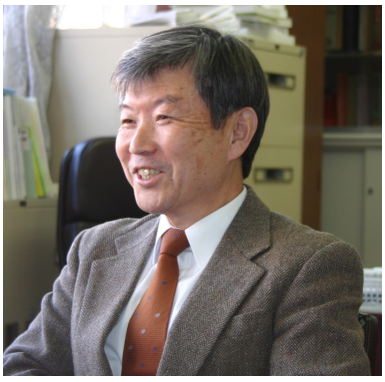
## 最終講義

- ◆鈴木隆久教授「小さな虫の化学信号―化学生態学」 11月11日午後1時、同
- ◆後藤勝年教授「インドセリンの発見と研究の進展」 11月10日午後4時45分、臨床講義室A
- ◆山根一秀教授「アメリカの医学部入試と臨床教育」 11月7日午後3時15分、臨床講義室A
- ◆西尾建彦教授「安全と安心の化学」 11月6日午後3時、1D201
- ◆システム情報工学研究科「システム情報工学研究科」 4日午後1時、総合研究棟A公開講義室110
- ◆白井健二教授「農学と環境科学への思い―植物昆虫から再び植物へ」 11月17日午後3時、2B
- ◆富田文一郎教授「テルペンの歩み」 11月3日午後4時、東京キャンパスG501
- ◆斎藤佐和教授「聴覚障害児の日本語習得過程に学ぶ」 11月28日午後3時15分、大会館特別会議室
- ◆千田捷熙教授「教育と私の歩み」 11月3日午後4時、東京キャンパスG204
- ◆服部次郎教授「高校演劇・総合学・附属学校経営」 坂戸高校と共に歩んだ39年 11月同

「フィールドワークが好奇心旺盛な性格にあっていたと斎藤功教授(生命環境)は言う。大学で地理を学び、「未知の地域を訪れてみたい」との思いから、研究を続けていくうちに専攻分野が決まった。

「フィールドワークが好奇心旺盛な性格にあっていたと斎藤功教授(生命環境)は言う。大学で地理を学び、「未知の地域を訪れてみたい」との思いから、研究を続けていくうちに専攻分野が決まった。

## 授業から新書22冊刊行



今井雅晴 教授 (日本中世仏教史)

「大学の教員として研究と教育の両方をやってきたことでは誰にも負けない。今井雅晴教授(人文社会学)は教員生活をそう振り返る。茨城大学を経て、96年に本学の教授に就任。日本語・日本文化学類長を務めて5年になる。

「大学の教員として研究と教育の両方をやってきたことでは誰にも負けない。今井雅晴教授(人文社会学)は教員生活をそう振り返る。茨城大学を経て、96年に本学の教授に就任。日本語・日本文化学類長を務めて5年になる。

## ダンスを学問として

国語の教師志望から体育教師志望へ。「若い頃の苦労はしておくべきよ」と頭川昭子教授(人間総合)は朗らかに話す。

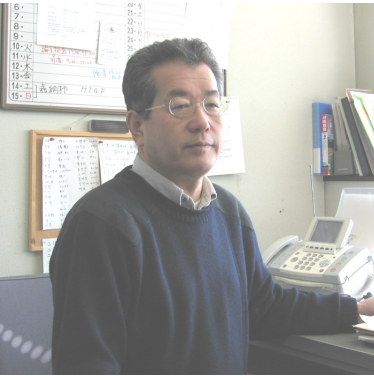
国語の教師志望から体育教師志望へ。「若い頃の苦労はしておくべきよ」と頭川昭子教授(人間総合)は朗らかに話す。

「この学問はダンスの実践と学問に打ち込んだ。問題がダンスを学問としてとらえることを理解してもらったことだ。そのために、100人の意見を統計的に分析し、1人のプロと同じ意見になることを証明しなければならなかった。実験を繰り返して、遂に仮説を証明したのだ。39年間教え続け「名前よりどんな顔をして踊っていたかか思い浮かぶ」という。

「この学問はダンスの実践と学問に打ち込んだ。問題がダンスを学問としてとらえることを理解してもらったことだ。そのために、100人の意見を統計的に分析し、1人のプロと同じ意見になることを証明しなければならなかった。実験を繰り返して、遂に仮説を証明したのだ。39年間教え続け「名前よりどんな顔をして踊っていたかか思い浮かぶ」という。

「この学問はダンスの実践と学問に打ち込んだ。問題がダンスを学問としてとらえることを理解してもらったことだ。そのために、100人の意見を統計的に分析し、1人のプロと同じ意見になることを証明しなければならなかった。実験を繰り返して、遂に仮説を証明したのだ。39年間教え続け「名前よりどんな顔をして踊っていたかか思い浮かぶ」という。

## 筑波の寝技



中村良三 教授 (柔道)

山口香(女子柔道部監督)、榎崎教子(平成7年度体育専門学群卒)ら世界選手中権金メダリスト、谷本歩実(金成16年度同卒)らという五輪金メダリストなど育てた女子柔道世界チャンピオンは6人。中村良三教授(人間総合)は指導者として競うなら文句なしにチャンピオンだろう。

山口香(女子柔道部監督)、榎崎教子(平成7年度体育専門学群卒)ら世界選手中権金メダリスト、谷本歩実(金成16年度同卒)らという五輪金メダリストなど育てた女子柔道世界チャンピオンは6人。中村良三教授(人間総合)は指導者として競うなら文句なしにチャンピオンだろう。

山口香(女子柔道部監督)、榎崎教子(平成7年度体育専門学群卒)ら世界選手中権金メダリスト、谷本歩実(金成16年度同卒)らという五輪金メダリストなど育てた女子柔道世界チャンピオンは6人。中村良三教授(人間総合)は指導者として競うなら文句なしにチャンピオンだろう。

山口香(女子柔道部監督)、榎崎教子(平成7年度体育専門学群卒)ら世界選手中権金メダリスト、谷本歩実(金成16年度同卒)らという五輪金メダリストなど育てた女子柔道世界チャンピオンは6人。中村良三教授(人間総合)は指導者として競うなら文句なしにチャンピオンだろう。

「大学の教員として研究と教育の両方をやってきたことでは誰にも負けない。今井雅晴教授(人文社会学)は教員生活をそう振り返る。茨城大学を経て、96年に本学の教授に就任。日本語・日本文化学類長を務めて5年になる。

「大学の教員として研究と教育の両方をやってきたことでは誰にも負けない。今井雅晴教授(人文社会学)は教員生活をそう振り返る。茨城大学を経て、96年に本学の教授に就任。日本語・日本文化学類長を務めて5年になる。



頭川昭子 教授 (舞踊)

国語の教師志望から体育教師志望へ。「若い頃の苦労はしておくべきよ」と頭川昭子教授(人間総合)は朗らかに話す。

国語の教師志望から体育教師志望へ。「若い頃の苦労はしておくべきよ」と頭川昭子教授(人間総合)は朗らかに話す。

国語の教師志望から体育教師志望へ。「若い頃の苦労はしておくべきよ」と頭川昭子教授(人間総合)は朗らかに話す。

国語の教師志望から体育教師志望へ。「若い頃の苦労はしておくべきよ」と頭川昭子教授(人間総合)は朗らかに話す。

国語の教師志望から体育教師志望へ。「若い頃の苦労はしておくべきよ」と頭川昭子教授(人間総合)は朗らかに話す。

国語の教師志望から体育教師志望へ。「若い頃の苦労はしておくべきよ」と頭川昭子教授(人間総合)は朗らかに話す。

国語の教師志望から体育教師志望へ。「若い頃の苦労はしておくべきよ」と頭川昭子教授(人間総合)は朗らかに話す。

国語の教師志望から体育教師志望へ。「若い頃の苦労はしておくべきよ」と頭川昭子教授(人間総合)は朗らかに話す。

# 反射鏡

今月のテーマ  
『私の国際交流』

## 初めの一步 タイ研修で

岡崎智美(自然2年)

筑波にはたくさんの留学生がありますが、自分から積極的に交流をもとめようという人は、外国人と関わるこ

学生に案内してもらいました。学生寮に泊まっていたこともあり、タイの学生と仲良くなれ、日本人同士でかたまることがなりました。この研修がきっかけで、筑波にいるタイの留学生とパーティーをときどきしています。

## 不安な留学生 気軽に友達に

大倉安孝(数理科)

もうひとつの関わりは、留學生のための日本語授業のお手伝いをする日本語ボランティアです。私のお手伝いしている授業は、作文の間違いを教える程度です。初めは緊張しましたが、すぐ打ち解けて話すことができました。

は自分が関わりをもつと思わなければ交流はもてません。私は行動力もあまりなく、不安や緊張が強いのですが、やってみればそんなことはないと思います。言葉の壁はありますが、コミュニケーションが

にパーティをしたり、仲良くなった留学生と筑波山に登ったり、互いの国を紹介したりする。サークル活動の中から個人的に仲の良い留学生を増やせたい。

留学生と接してきて感じたことをいくつか。

まず、初めはとも不安だった。言葉の問題以外に例えは暖かい国からやって来た留学生は、日本の寒さに心細さが増す。建物の場所が分からなくて困っている国々のまだ半分以下。いうまでもなく28万人の郵政公社を民営化すると一層、極端に小さい政府の国が誕生する。

# 筑波時評

05年は郵政選挙を経て「小さな政府」スローガンが隔々まで席捲した年となった。ほとんど誰もが特に政府や大政党、メディアは挙って日本政府が大きいこと、非効率であることを疑うことな

## 小さな政府論を超える

## 徹底した情報公開が鍵



辻中 豊

日本は既に「世界一小さな政府」といってもいい。他方でこれも否定できないことだが「財政赤字は世界で最大」を誇って(？)いる。先進国で最

の国々のまだ半分以下。いうまでもなく28万人の郵政公社を民営化すると一層、極端に小さい政府の国が誕生する。公的セクターの人員費を見て一般会計の5.3%(4.4兆円)、特別会計1.7%(4.8兆円)を上回るが、これらの割合は戦後ほぼ一貫して減少してきている。30年前の75年には一

05年は郵政選挙を経て「小さな政府」スローガンが隔々まで席捲した年となった。ほとんど誰もが特に政府や大政党、メディアは挙って日本政府が大きいこと、非効率であることを疑うことな

小の公務員であるのに、なぜ最大の借金を背負っているのか。少なくとも問題は「小さい」「大きい」という規模では決まていない。日本の政府は小さく、不透明な政治ゆえに巨額の借金を背負っているのである。

駆け足で日本の政府規模を見ておこう。公務員数の現状は04年末現在で国家公務員97万人、そこには防衛庁職員28万人など特別職31万人、郵政公社の28万人を含む一般職の66万人が含まれる。04年初めに13万人の国立大学が法人化したため100万人を切った。それに地方公務員308万

一般会計の8.5%、特別会計の5.3%を占めた。いうまでもなく日本は巨額の財政赤字、これは世界一の規模であるが、この日本での問題は、公務員の人数、セクターの規模ではなく、公共投資など予算の不透明な使い方、執行方法、予算の政策的配分にある。それが放置されたのは基本



ジェイン・リー

## 留学生の目

確かにアメリカと日本、そして筑波と故郷ニューヨークは違いますがカルチャーショックはありませんでした。筑波に来た昨年8月の終わり、カーテンがないために日の光が差し込み、さらにはカラスが規則正しいアラームのように鳴るので、毎朝5時に起きていました。



## 環境の違いに驚く毎日

でも2時間も乗っていられて乗換え自由であることを考慮すれば高くはないでしょう。楽しいこともありますが、都市育ちの私にとって、ここでの暮らしは休暇のようだし、自転車の乗り方も再学習しました。

好きな日本語 楽しく勉強中 ヴィクトリア・サーニチ (比文特別聴講生) 私はワズベキスタンのタシケント国立東洋学大学の4年生です。

筑波大の教育は、勉強は難しいけれど、強くて面白い。大学の先生に面白い話を聞かされた。いろいろな日語を話してみよう。二つす。ここでは友達に手伝った。素晴らしい生活経験で

次号のテーマは 「お気に入りの場所」 です

連絡先 TEL 0299-85336660 e-mail shinbun@sakura.cc.tskuba.ac.jp

# 茅葺き屋根の民家守ろう

## 高エネ研で茅刈り作業



全国の茅葺き屋根の保存、補修を指導している安藤邦廣教授(人間総合)の研究室の学生らは昨年12月中旬の4日間、つくば市大穂の高エネルギー加速研究機構の敷地内に「トリスタン」の敷地内で茅刈り作業を行った。写真：年々減少の一途をたどっている貴重な茅場保存のためにも安藤教授は「毎年の継続事業として取り組みたい」と語った。

### 本学生ら30人参加

#### 八郷町の民家5軒補修へ

茅刈りに参加した釜床美也子さん(芸術研究科2年)は、「茅も切らないと、茅を大切に扱う八郷の人々の姿が印象的だった」と語った。刈り取った茅は、4日間で計900束。八郷町にある民家5軒の屋根を部分的に補修するために使われる。1軒の屋根を全部葺き替えるには2400束ほど必要だ。八郷町には、40軒ほど茅葺き屋根の民家が残り、茅刈りはこれからも毎年継続して行われる予定だ。現在、茅葺き屋根の住宅は日本に10〜20万軒しか残っていない。茨城県内には八郷町のほか、大子町、笠間市にも残っている。歴史があり、文化財としても貴重な茅葺き屋根の民家を守ろうと、八郷町の人々は活動してきたが、屋根を修理する技術者が減り、良質な茅場自体も減っている。安藤教授は30年近く茅葺き屋根の民家の研究を行っている。「興味を持った学生には、ぜひ参加して欲しい」と語った。

### 水戸芸術館ライトアート

#### 色彩のドロップス



#### 逢坂教授 学生が展示

現代アートの殿堂として知られる水戸芸術館とシンボルタワーがライトアップされ、さまざまなイルミネーションで装いを一新した。光の芸術家といわれる逢坂卓郎教授(人間総合)と芸術専門学群の学生31人が、さまざまなイルミネーションで装いを一新した。光の芸術家といわれる逢坂卓郎教授(人間総合)と芸術専門学群の学生31人が、さまざまなイルミネーションで装いを一新した。

## 原点

ふりかえってみると、私が自分の研究分野を決めるにあたっては、いくつかの契機があった。

高等学校では後に富山大学教授となった北林吉弘先生に地理を教わった。自らの研究成果やアイデアを取り込み、大風呂敷を上げた授業は非常に魅力的であった。私は地理の試験の点数だけが妙に良かったため、先生に目をかけてもらい、その甘言にのせられて、当

時日本で最大の地理学教室があった東京教育大学をめぐることになった。郷里の富山の山や平野や海を見ているうちに、このような自然環境がどのようにしてできるのか

がかなえられる雰囲気ではなかった。大学2年生の時には学園紛争でほとんど授業がなかったが、年末に伊豆の下田で行われた人文地理学の野外実習に参加し

三先生と廊下ですれ違った時に、あのレポートはよかったと大変ほめられた。これが人文地理学を

様々な人々が交流する一方、紛争や摩擦がおき、また地球環境問題が深刻になっていく。このように生活形態と環境を理解しようとする人文地理学研究が重要になってきており、私も何らかの形で貢献したいと願っている。

### 他人からももらったチャンス



田林 明

お恥ずかしい気もするが、むしろ、そのような時に、まずはまじめに考え、ともあれ正面から取り組んでみたことが、研究の継続と深化につながったものと考えられる。現在、国際化が進み

たばやし・あきら 生命環境科学研究科地球環境科学専攻教授。1948年生まれ。東京教育大学大学院理学研究科博士課程退学。専門は人文地理学。

を明らかにする地形学をやりたいと思い、大学に入りました。しかし現実には、地形学を含む自然地理学は、精緻な自然科学としての道を歩み始めて

た。3日間都市や農村、漁村を見学し、最後の1日は自由調査となった。私は白根漁業協同組合の事務所まで半日粘り、漁業や漁場、漁村の生活のことをレポートにした。数日してから担当の山本正

まにも勉強しなかったのを、補おうと思ったからである。その後、大学院での農業水利や伊豆の沿岸集落の研究、大学の教員になってからは農山村の生活形態や農家の兼業化、稲

たばやし・あきら 生命環境科学研究科地球環境科学専攻教授。1948年生まれ。東京教育大学大学院理学研究科博士課程退学。専門は人文地理学。

たばやし・あきら 生命環境科学研究科地球環境科学専攻教授。1948年生まれ。東京教育大学大学院理学研究科博士課程退学。専門は人文地理学。

### 第2回DCC展



菅本 純

人間の総合科学研究科の芸術学専攻のうち、洋画・日

が昨年12月1日から1月15日まで開催したライトアート「DROPS」は写真。同館冬の恒例行事、スタライフトファンタジー10周年記念にふさわしい展覧になった。逢坂教授は芸術館の壁面をライトアップし、そこに学生ひとり一人が趣

50年以上生きてきて、その間、人並みに本も読んだら、若い世代に薦めたいものがないわけでもない。ただ1冊だけを選ぶとなると難しい。迷った。この際、少し変則でいいから、マンガの本を推薦しよう。多分そういものが私にしか出来ないことと想われるので、100ページほどの一冊に「夕風の街」「桜の国」(1)「桜の国」(2)の3つの短編を収めた本だ。各編は内容が連続している。後の2つは最初のもの後日談となっていて、いずれも広島の原

最初の1編「夕風の街」が、近頃ではめったに落ち目のマンガ誌「漫画アクション」に掲載されたのは、2003年9月だ。一部の目の利く人たちがこれを激賞するが、当時作者はほとんど無名で、一般にはまったく注目されなかった。しかし次第に、ネットやその他の口コミでその素晴らしさが喧伝され、マンガ好きの間で広く話題になる。手、学生や身近な人たちが、1年後の2004年10月に「桜の国」2編を

「院生の作品に圧倒的な力を感じた」と話した。医学の白川さん、福原さんが受賞した。JASSOの優秀学生顕彰の経済的理由など修学に困難な条件を抱えながら専攻分野の学業、文化芸術活動、スポーツ活動、社会貢献活動で優れた業績を上げた学生を顕彰する優秀学生顕彰(主催)日本学生支援機構(JASSO)、理事長北原保雄前学長)の表彰式が東京・市ヶ谷で行われ、本学からは白川純さん(医学6年)が大賞を、福原慎二さん(同)が奨励賞をそれぞれ受賞した。

同賞の大賞となるのは、大学第3学年以上に在籍し、機構の奨学金を受給している、在学中の業績が規定の条件に該当する学生。応募には学長の推薦が必要。今年度は全国で大賞7人、優秀賞19人、奨励賞25人の計51人が表彰され、奨励金と記念品が授与された。

### 生の本質を問うマンガ

#### 夕風の街 桜の国

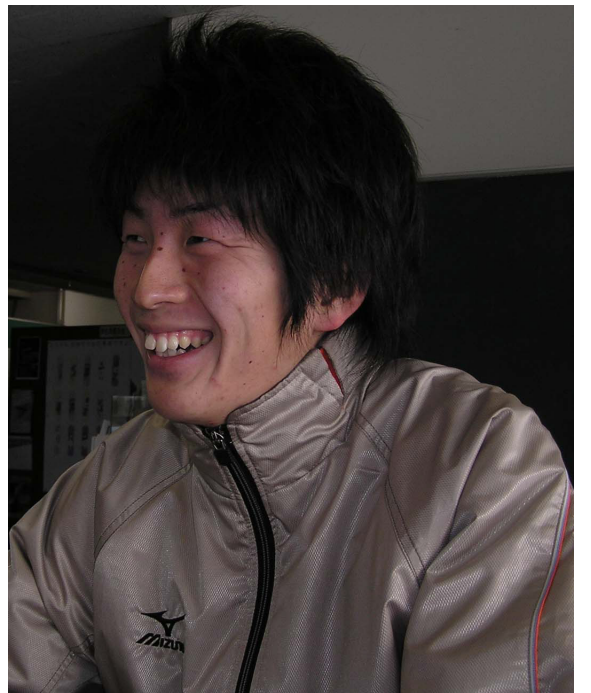
こうの史代著 加えて単行本化する。これは文化庁メディア芸術祭マンガ部門で太賞を受けるなど、多くの支持を集めることになったのである。つまりこの本は、市場操作や権威の後押しなどのまったく無いらしいところから出て来ている。無名作家が誠意を尽くして生み出したものが、自ずと皆に届いたのだ。まだ(あるいは)今だからこそ、そういうこともあるわけだ。マンガは、こういうものを生み出せるメディアをいえる。ごく初期に作者の私を讀まない人に讀んでみてほしい。(双葉社・800円)(芸術学系教授)

### この史代著

「夕風の街」が、近頃ではめったに落ち目のマンガ誌「漫画アクション」に掲載されたのは、2003年9月だ。一部の目の利く人たちがこれを激賞するが、当時作者はほとんど無名で、一般にはまったく注目されなかった。しかし次第に、ネットやその他の口コミでその素晴らしさが喧伝され、マンガ好きの間で広く話題になる。手、学生や身近な人たちが、1年後の2004年10月に「桜の国」2編を

# 北京五輪へ 希望と決意

数々の記録を残したアスリートたちが今年も巣立っていく。けが、スランプ、仲間、さまざまに想いを胸に、いま何を思うのか。4年間を振り返り、新たな舞台への希望と決意を聞いた。



大橋祐二 (陸上)

## ライバルはアテネ金の劉翔 けが、スランプ克服して飛躍

陸上競技部10メートルハードルのエース、大橋祐二(体育4年)が卒業する。2001年、13秒98の高校記録を引っ提げ入学した。高校3年のインターハイ決勝で出したこの記録は、高校生初の13秒台として注目されたが、入学後はスランプやけがに苦しむ。いま、自己ベストを更新して新天地に飛び出す。

大橋にとって転機になったのは、1年の7月にジャマイカで行われた世界ジュニアだ。国内の選考会を14秒05の1位で通過。万全の状態でも臨んだが、長旅の疲労に、向かい風4メートルという悪条件も重なって予選落ち。世界のレベルを痛感した。

その後は苦みの連続だった。9月に行われたインターハイも、準決勝敗退。「歯車が合っていない」と当時を振り返る。実力のなさを感ぜ、冬期練習で筋力トレーニングなど、基礎から徹底的にやり直した。

迎えた2年のインカレは、自己記録を更新し、13秒89で優勝。スランプを克服した。

続く3年はけがに泣かされた。1年の7月に送ったが、4年の昨年4月には13秒57と自己記録を更新。10月には国体で優勝するなど調子は上向きだ。

普段は真面目な22歳。授業で学んだことは積極的にトレーニングに取り入れ、(関田航二体育専門学群)

今年8月にイラクのドーハで行われるアジア大会は2007年世界陸上大阪大会へ向けてのステップアップの場だ。同期のライバル、劉翔と世界の舞台で闘おうと、大橋は走り続ける。



藤本淳吾 (サッカー)

1月20日、Jリーグ1部清水エスパルスの新体制発表会見。今季の背番号が発表された。注目を集めたのは昨期引退した元日本代表、澤登正明の「10番」の行方だった。クラブがその「10番」を与えたのは新人の藤本淳吾(体育4年)。ルーキーがいきなりエースナンバーをつけるのは異例のことだ。清水首脳陣の期待のほどがうかがえる。

藤本は高精度の左足を誇る攻撃的MF。蹴球部の吉岡宏監督は「状況を見て判断できる、非常に賢い選手」と評する。鹿島などJ1の6チームが争奪戦を展開した今季の目玉選手だ。

桐光学園高時代は年代別代表の常連だったが、J1

## J1に背番号「10」でデビュー

## 高精度の左足に高まる期待

クラブへの入団は叶わなかった。J1でも充実など魅力があった。入りが遅かったと進学を決めた。進学先は「筑波しか考えなかった」。スポーツ科学の先端研究が行われ、得に貢献してきた。

昨年3月、藤本はJリーグの公式戦に出場できる特別指定選手に承認された。6月11日のナビスコカップ第11節清水一古屋戦で先発出場。「フィジカルや技術に差はない。足りないところを補いながらやっていくは大丈夫」と手応えを得た。吉岡監督は「プロのシビアさに触れて、チームメイトに対する要求のレベル



岩永生 (ハンドボール)

男子ハンドボール部は昨年インカレ2連覇を果たした。エースとして活躍した岩永生(体育4年)は実業団日本一の大崎電気入りを決め、大学生活を「筑波に入ってよかった」と振り返る。

高校時代は1年のインターハイベスト8を皮切り、3度の全国準優勝を経験。3年の夏、インターハイ優勝を果たした。その後、「実業団と教師と、両方選べる道だから」と本学に入学した。将来も見据えての決断だった。

## 実績ひっさげ大崎電気へ

## 「世界一の牽引車」を期待

入学当初は苦労した。「今年インカレ2連覇を果した。入らない。このままじゃ通用しない」。1年の春季リーグでは高校とのレベルの違いに戸惑った。

その冬、大学の環境に慣れ始めた岩永生はインカレ準優勝を果たした。だが翌年、けがで欠場。チームもベスト8で敗退した。そのとき「エースとしての自覚が芽生えたのだ」と大崎電気の三監督(人間総合・教授)は分析する。3年では見事に優勝。「上級生が引っ張ってくれた」と言う。

4年になって「優勝したいという思いがチームにみなぎった」。春季リーグは4位に終わったが「負けた試合で課題を見つけ、一つ一つ解決していった」と

## 決意の階級変更が好結果 北京五輪の最有力選手へ

が次の秋季リーグ、インカレ優勝に繋がった。「大学時代最後の試合をよい形で締めることができた」と語る。

卒業を前に、授業の合間をぬって大崎電気の練習に参加している。昨年7月22日、ヒロシマ国際へ全日本デビューも果たした。「世界で活躍できる選手だ。日本代表を世界一に導いて欲しい。これは僕だけじゃない」。日本のハンドボール界、日本の大崎電気への期待が込められている。



佐藤愛子 (柔道)

「柔道は個人プレーで結果が全て。センスは無いけど気持ちでは誰にも負けない」と力強く言う。

1年から3年まで福岡国際52kg級で2度優勝、全日本選抜体重別選手権優勝、フランス国際3位入賞と輝かしい成績を残した。ところが、北京五輪の重要な選考資料となる昨年2月のフランス国際で入賞を逃した。「減量が難しくなった。自分の体がいつか大きくなる」。焦燥感から4月に52kg級から57kg級への階級変更をした。

それが功を奏し、同年11月の講道館杯、12月の福岡国際と続けて優勝した。階級を上げて2大会で2冠を挙げた。

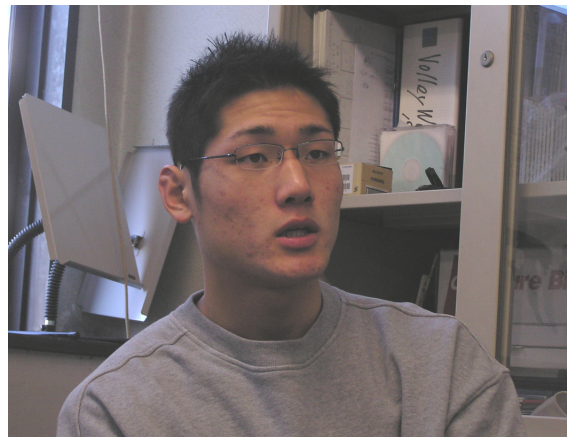
岡田弘隆監督(人間総合・講師)は「努力家としての地道に、着実に力をつけてきた。北京最有力候補まできている」と評価する。

日本柔道界のトップ選手を多数育成している了徳寺学園(東京)に就職も決まった。「柔道家として結果を残さねばという自覚を持って、歩んでいきたい」と意欲を見せる。(藤井沙織 社会学類)

# 巣立つアスリート

## 堺ブレイザーズに入団

## Vリーグで光る存在感



石島雄介 (バレーボール)

昨年12月の全日本イン 連続8度目の優勝に導いたカレで男子バレー部を2年 石島雄介(体育4年)。自

身も最優秀選手賞に選ばれた。輝かしい成績を収めた。「日本一を目指す大先輩へ。石島にとつて本学は念願の入学だった。あだ名は「ゴツ」。身長197cm、体重100kgと日本人離れした体格。最高到達点は340センチ。サーブプレイングを見事に決めるなど器用さも持ち合わせている。

「勝つためにはどうすればいいか」を常に考えるようになったのは、2年の全日本インカレ後だった。3対2で東海大に敗れ、7連覇を逃した。連勝続きで勝つことが当たり前だった当時、スパイクフォームの確認など細かなチェックを怠っていた。「何も考えず、ただ上がってきたトスをうてばいい」という感覚で練習

「一番大事なのは気持ち。勝つたいという気持ちは誰にも負けない」と言い切る。昨年、8月のユニバーシ

## 日本一のストロークに磨き

## 「万年3位」から北京へ一歩



宮下純一 (水泳)

2005年は宮下純一 (体育4年) にとって飛躍の年となった。4月の日本選

「泳速は日本一」と自他共に認める。長身に加え上半身全てを使いきれる技術力が「日本一長いストローク」を生む。国際大会を通じて「バサロ以外なら誰にも負けぬ」という手応えをつかんだ。



金属よりずっと軽く、導電性がよく、磁石にもなり、薬としても利用できる。そんな魔法のような物質を生む可能性を秘めた金属内包フラレンの研究に注目が集まっている。

## 金属内包フラレン

## 応用性高い魔法の物質

## 画期的大量合成に成功

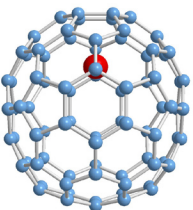
フラレンは、炭素原子が60個以上集まった球状分子のことだ。代表的なのはサッカーボールの形をしたC60で、1985年にアメリカ人化学者らによって発見された。

品としての応用や、エイズウィルスの増殖を抑える抗HIV剤として実用化も期待されており、今後さまざまな分野への応用が期待されている。

「中に入らねえか。そんな思いつきから91年、アメリカ人研究者らによって発見された。『中に入らねえか。そんな思いつきから91年、アメリカ人研究者らによって発見された。』

「中に入らねえか。そんな思いつきから91年、アメリカ人研究者らによって発見された。『中に入らねえか。そんな思いつきから91年、アメリカ人研究者らによって発見された。』

「中に入らねえか。そんな思いつきから91年、アメリカ人研究者らによって発見された。『中に入らねえか。そんな思いつきから91年、アメリカ人研究者らによって発見された。』



La@C82

「中に入らねえか。そんな思いつきから91年、アメリカ人研究者らによって発見された。『中に入らねえか。そんな思いつきから91年、アメリカ人研究者らによって発見された。』

## 卒業生からの手紙

在学中の中国留学から

「中に入らねえか。そんな思いつきから91年、アメリカ人研究者らによって発見された。『中に入らねえか。そんな思いつきから91年、アメリカ人研究者らによって発見された。』



## 失敗を恐れず挑戦しよう

三浦友紀さん

「中に入らねえか。そんな思いつきから91年、アメリカ人研究者らによって発見された。『中に入らねえか。そんな思いつきから91年、アメリカ人研究者らによって発見された。』

「中に入らねえか。そんな思いつきから91年、アメリカ人研究者らによって発見された。『中に入らねえか。そんな思いつきから91年、アメリカ人研究者らによって発見された。』

# 茗溪山脈 体育・スポーツ列伝

## 功力野球



3度目の首都リーグ制覇の瞬間、スタジアムがわいた

1987年秋、首都大前身「東京高等師範学校」が創設されたのは1996(明治29)年だから91年後の輝いた。国立大として、秋と2度優勝し、この

る筑波野球部は黄金時代だった。監督は功力雄助教授(現本学名誉教授)。功力野球は「自分で考え、自分で行動できる」選手の獲得から始まった。功力監督が目付けたのは、文武両道を掲げる全国

も作った。77年、体育専門学群入試に「野球」が受験科目となったことも追い風になった。この年以降、それまでの3-4倍に相対する25人前後が毎年入部してきた。80年には野球場が建設され

乗効果から生み出されるパワーが不可欠だった。功力監督は言う。各選手は課題を明確にするため「技能等進捗表」を制作した。ポジション編、攻撃編、守備編など、バタ

感かってくるパワー不足を克服するため、あえて敵地の試合を望んだ。功力監督にとって明治神宮大会は、やはり忘れられない試合の一つだ。参加10校中、国立校は本

決勝の対法政大戦。9回まで3-3とつれこみ延長戦へ。試合を決めたのは当時1年の梶田茂生(日本生命)だった。10回裏一死、梶田会心の一打はライトスタンドへ

飛び込んだ。法政に4-3のサヨナラ勝ち。「ボールが見えなくなったと思ったら梶田がガッツポーズをしている。何が起

こした筑波野球部は「功力野球」と呼ばれた。精神論が横行していた天学野球の中で、相手の情報を徹底的に収集、分析するデータ野球を取り入れ、選手の課題を明確に

心とした先攻逃げきり型で、選手を答えさせる。監督はそれを分析し、選手の長所や短所を探り出し、技術面と精神面から向上を図った。紅白戦も

黄金期に向けての基盤が着々と築かれていった。だが、グラウンドには、まだナイター設備がなかった。授業が終わった夕方5時からではほとんど練習できなかった。合宿

所もなかった。こんな状況で、私に力打ちする際には、技術と精神の相

# 奇襲攻撃で神宮を制覇

## 精神論覆すデータ野球

項目ずつの質問事項を作り、選手に答えさせる。監督はそれを分析し、選手の長所や短所を探り出し、技術面と精神面から向上を図った。紅白戦も

心とした先攻逃げきり型の野球を作戦の基本に置いて、四球で出塁する、そのまま二塁まで突進する奇襲攻撃を行うなど、弱者の戦法を駆使し、大会

中12の盗塁を成功させた。この「急発進作戦」で東北福祉大や東洋大を打ち破っていった。

この筑波野球部は「功力野球」と呼ばれた。精神論が横行していた天学野球の中で、相手の情報を徹底的に収集、分析するデータ野球を取り入れ、選手の課題を明確に

心とした先攻逃げきり型で、選手を答えさせる。監督はそれを分析し、選手の長所や短所を探り出し、技術面と精神面から向上を図った。紅白戦も

黄金期に向けての基盤が着々と築かれていった。だが、グラウンドには、まだナイター設備がなかった。授業が終わった夕方5時からではほとんど練習できなかった。合宿

所もなかった。こんな状況で、私に力打ちする際には、技術と精神の相

# 男子2連覇8度目V

## 全日本インカレ

# 宿敵東海大を圧倒

## 女子準優勝 主力がけが、逆転負け



2連覇の瞬間、コートに喜びが弾けた(東京体育館で、提供:伊藤健士さん)

学生日本一を決める全日本バレーボール大学選手権大会が昨年12月5-11日、東京体育館(東京渋谷区)をメイン会場に行われた。

男子は3-1で宿敵東海大を下し、2年連続8度目の優勝を果たした。女子は青山学院大に1-3で敗れ、準優勝に終わった。

男子は第1セット開始直後、東海大にリードを許した。しかし東海大はサーブミスから崩れ、本学は丸山祥二(体育3年)、エース

石島雄介(同4年)のサーブレシーブ、レフト三上治郎(同3年)、ライト志賀宗(同)の攻撃で猛追、第1セットを25-17点で奪

った。第2セットも、終始リードを保ち25-16と大差をつけた。ストレート勝ち

かと思われた第3セット、点差が開かないまま、両チーム12点となったが、後半、本学のサーブミスが続

き、東海大に5連続得点を許し、セットを奪われた。第4セットはセンター石川健(同)、丸山のブロックが何度も決まった。最後

は、その日9本目となる丸山のブロックが決まり、セットカウント3-1で試合を制した。試合後、都沢凡夫監督(人間総合・教授)は「石島を中心とした歴代3本の指に入るよかったです」と語った。

女子は、大会前に白丸寿美(体育4年)が捻挫、木村希が(同3年)右手の親指を骨折するなど負傷者が続出、不安を抱えての試合だった。

第1セットを29-27の僅差で先取したものの第2セット以降は落としてセットカウント1-3で敗れた。

中西康己(人間総合・講師)監督は「白丸らの怪我が続いた。決まったと思わなかった。青学のレシーブ力に負けた」と苦澁の表情を見せた。

個人賞は次の通り。【男子】最優秀選手賞 石島雄介(体育4年)▽ブロック賞 丸山祥二(同3年)▽サーブ賞 石島雄介▽セッター賞 菅直哉(同2年)▽レベロ賞 永野健(同2年)

【女子】最優秀選手賞 石島雄介(体育4年)▽ブロック賞 丸山祥二(同3年)▽サーブ賞 石島雄介▽セッター賞 菅直哉(同2年)▽レベロ賞 永野健(同2年)

【個人の部】酒井智美(アイススケート部)第60回国体成年女子3000メートルリレー優勝、薬師寺巨久(柔道部)全国体育系学生団体選手権81キロ級1位、秋本啓之(同)全日本学生団体選手権66キロ級1位、福見友子(同)全日本学生団体選手権48キロ級1位、杉本美香(同)全日本学生団体選手権78キロ級1位、宮下純一(水泳部)日本選手権200メートル背泳ぎ優勝、安部智絵(同)日本選手権200メートル背泳ぎ優勝、佐藤佑樹(同)日本学生選手権200メートル平泳ぎ優勝、細川雄悟(スキー部)全日本学生アルペンスプリング大会GS2戦1位、椛皮貴子(体操部)第6回世界ラト競技選手権跳び越し部門優勝、吉田望(同)第1回全日本学生ラト競技選手権規定演技の部団体総合1位、福原一郎(同)第1回全日本学生ラト競技選手権規定演技の部団体総合1位、森口更紗(同)第1回全日本学生ラト競技選手権規定演技の部団体総合1位、古屋欽司(同)第1回全日本学生ラト競技選手権規定演技の部団体総合1位、柏尾将一(同)第1回全日本オープンスキップ選手権個人総合優勝、木村綾香(ライフェービング部)第20回全日本学生選手権女子CCRコンテスト優勝、宮沢麗(同)第20回全日本学生選手権女子CCRコンテスト優勝、成迫健児(陸上競技部)国際クラブリ大会400メートルH1位、長谷川充(同)第74回日本学生対校選手権4x400メートルR1位、庄形和也(同)第74回日本学生対校選手権4x400メートルR1位、井上佑佑(同)第74回日本学生対校選手権4x400メートルR1位、志鎌秀明(同)第74回日本学生対校選手権走り幅跳1位、大島雄治(同)第74回日本学生対校選手権十種競技1位、南野弥生(同)第74回日本学生対校選手権高跳1位、荻久慧(同)第74回日本学生対校選手権三段跳1位、中野美沙(同)第74回日本学生対校選手権やり投げ1位、増谷鈴子(カヌー部)全国カヌー選手権女子カヤックシングル500メートル1位、佐藤由美子(同)第41回全日本学生選手権女子KI 4x500メートルR1位、吉武成美(同)第41回全日本学生選手権女子KI 4x500メートルR1位、田中直美(同)第41回全日本学生選手権女子KI 4x500メートルR1位、【団体の部】バドミントン部 全日本学生選手権女子団体優勝、男子バレーボール部 2005東西インカレ男子主座決定戦inつくば優勝、カヌー部 第41回全日本学生選手権女子総合優勝、【部会奨励賞】 合気道部、卓球部、【同好会奨励賞】 バレーボール同好会、【運営委員奨励賞】 讃岐温子(鹿島神流武道部)、松本拓矩(卓球部)、長野寛(サイクリング部)、富田元将(合気道部)、桑田牧子(女子アイスホッケー部)

がポイントをかき、岐阜女子高を69対57で下した。3日の2回戦はデンソー戦。決めなければならないシュートにミスが出た。キーパーの加藤めぐみ(同)がポイントをとったものの、美を飾れたのではないかと振り返った。

12点及ばず、72対60で敗退した。試合後、内山治樹監督(人間総合・助教授)は「デンソー戦には勝てなかったが、残念。4年生は有終の美を飾れたのではないかと振り返った。」

# 皇后杯 デンソーに惜敗、ベスト16

## バスケット

社会人、学生、地方代表が日本一を争う第72回皇后杯全日本総合バスケットボール選手権大会は1月2日

から9日まで国立代々木競技場(東京・渋谷区)で開催され、京体育館(同)で開催され、本学女子はベスト16に食い

込んだ。大会は、富士通が初優勝した。2日の初戦、インカレ3

位の本学は松田佳恵(体育)らがポイントをとったものの、第4ピリオドを終えて、

12点及ばず、72対60で敗退した。試合後、内山治樹監督(人間総合・助教授)は「デンソー戦には勝てなかったが、残念。4年生は有終の美を飾れたのではないかと振り返った。」

# 2005年度体育会賞

- 酒井智美(アイススケート部)第60回国体成年女子3000メートルリレー優勝、薬師寺巨久(柔道部)全国体育系学生団体選手権81キロ級1位、秋本啓之(同)全日本学生団体選手権66キロ級1位、福見友子(同)全日本学生団体選手権48キロ級1位、杉本美香(同)全日本学生団体選手権78キロ級1位、宮下純一(水泳部)日本選手権200メートル背泳ぎ優勝、安部智絵(同)日本選手権200メートル背泳ぎ優勝、佐藤佑樹(同)日本学生選手権200メートル平泳ぎ優勝、細川雄悟(スキー部)全日本学生アルペンスプリング大会GS2戦1位、椛皮貴子(体操部)第6回世界ラト競技選手権跳び越し部門優勝、吉田望(同)第1回全日本学生ラト競技選手権規定演技の部団体総合1位、福原一郎(同)第1回全日本学生ラト競技選手権規定演技の部団体総合1位、森口更紗(同)第1回全日本学生ラト競技選手権規定演技の部団体総合1位、古屋欽司(同)第1回全日本学生ラト競技選手権規定演技の部団体総合1位、柏尾将一(同)第1回全日本オープンスキップ選手権個人総合優勝、木村綾香(ライフェービング部)第20回全日本学生選手権女子CCRコンテスト優勝、宮沢麗(同)第20回全日本学生選手権女子CCRコンテスト優勝、成迫健児(陸上競技部)国際クラブリ大会400メートルH1位、長谷川充(同)第74回日本学生対校選手権4x400メートルR1位、庄形和也(同)第74回日本学生対校選手権4x400メートルR1位、井上佑佑(同)第74回日本学生対校選手権4x400メートルR1位、志鎌秀明(同)第74回日本学生対校選手権走り幅跳1位、大島雄治(同)第74回日本学生対校選手権十種競技1位、南野弥生(同)第74回日本学生対校選手権高跳1位、荻久慧(同)第74回日本学生対校選手権三段跳1位、中野美沙(同)第74回日本学生対校選手権やり投げ1位、増谷鈴子(カヌー部)全国カヌー選手権女子カヤックシングル500メートル1位、佐藤由美子(同)第41回全日本学生選手権女子KI 4x500メートルR1位、吉武成美(同)第41回全日本学生選手権女子KI 4x500メートルR1位、田中直美(同)第41回全日本学生選手権女子KI 4x500メートルR1位、【団体の部】バドミントン部 全日本学生選手権女子団体優勝、男子バレーボール部 2005東西インカレ男子主座決定戦inつくば優勝、カヌー部 第41回全日本学生選手権女子総合優勝、【部会奨励賞】 合気道部、卓球部、【同好会奨励賞】 バレーボール同好会、【運営委員奨励賞】 讃岐温子(鹿島神流武道部)、松本拓矩(卓球部)、長野寛(サイクリング部)、富田元将(合気道部)、桑田牧子(女子アイスホッケー部)



# 秋本、強敵・内柴を破り優勝

## 岡田監督以来20年ぶり

### 残り1分3秒の奇襲逆転

#### 嘉納杯国際大会

##### 柔道

オリンピックや世界選手権への登壇とされる嘉納治五郎杯国際柔道大会が1月14、15の両日、日本武道館(東京・千代田区)で行われ、40カ国・地域から169人の選手が出場した。本学からは60kg級に平岡拓晃(体育3年)、66kg級に秋本啓之(同2年)、73kg級に金丸雄介(体育研究科2年)の3人が日本代表として出場。秋本はアテネ五輪メダリストの内柴正人(旭化成)を破り、優勝した。嘉納杯で本学生が優勝したのは1986年に現柔道部監督の岡田弘隆講師(人間総合)が優勝して以来、20年ぶり2度目。父の秋本勝則さん(当時・光洋産業)も第1回大会で優勝しており、同大会初の親子優勝となった。金丸は3位に入賞、平岡は3位決定戦の準々決勝で敗退した。

表として出場。秋本はアテネ五輪メダリストの内柴正人(旭化成)を破り、優勝した。嘉納杯で本学生が優勝したのは1986年に現柔道部監督の岡田弘隆講師(人間総合)が優勝して以来、20年ぶり2度目。父の秋本勝則さん(当時・光洋産業)も第1回大会で優勝しており、同大会初の親子優勝となった。金丸は3位に入賞、平岡は3位決定戦の準々決勝で敗退した。

秋本は今大会、持病のせいで体調が悪かった。息が上がりやすい状態で、これまでの試合よりも肩で息をする場面が多く見られた。「得意の背負い投げが決まらなかった」といい、背負い投げでの一本勝ちを逃がしたが、3回戦でツァガンバードル(モンゴル)に袖釣ひ掛けで一本勝ち、準決勝でイ・ジミン(韓国)に背負い投げ技ありで優勢勝ちし、決勝に進出、念願

の内柴との対戦を迎えた。決勝は試合開始から内柴のペースで進んだ。「力で押しつけていた」という秋本は残り3分20秒、消極的として指導を取られる。残り1分3秒、秋本は投げると見せかけて内柴の足をとり、朽木木倒しで技ありの逆転。試合の流れを一気に変え、優勢勝ちした。内柴を倒しての66kg級制覇は、昨年4月の全日本体重別大会決勝で内柴に敗れて以来、秋本の目標となっ

ていた。だが、「今回はまた優勝。まだ内柴さんを超えたとは思っていない」と、秋本は話す。しかし、開始26秒で一本負けした全日本体重別と比較すれば明らかに差は縮まった。「次こそ得意の背負い投げで内柴さんに勝ちたい。まだ実力を出し切れていない」と、次の対戦への意欲を示した。親子優勝については、父に「おめでとう」と祝福されたが、「次があるから気を抜くな」と釘を刺されたという。

金丸は順調に勝ち進み、準決勝に進出したが、ブルイレ(イタリヤ)に敗れ、3位決定戦に出場。高松正裕(旭化成・平成16年度体育専門学群卒)とともに3位に入賞した。昨夏に肘

の手術を受け、万全ではなかったが、今大会について「内容的には悪くない」と話す。「今回の試合を次につなげるためにも、肘を万全にしたい」と、意欲を見せた。ブルイレは73キロ級を制した。

平岡はロビカウ(ペラルーシ)に1回戦で敗れ、3位決定戦に出場。準々決勝で敗れ、入賞を逃した。「外語」

つなげるためにも、肘を万全にしたい」と、意欲を見せた。ブルイレは73キロ級を制した。

同日、無差別級に出場した杉本は3位に入賞した。3回戦、杉本は延長で白石のどか(埼玉栄高3年)に優勢負けして、敗者復活戦に回った。開始3分29秒ドゥエニヤス(キューバ)に上四方固めを決めた。試合後、岡田監督(人間総合・講師)は「佐藤は北京に向けていいスタートがされた」と振り返った。



一転、劣勢に回る内柴(下)を攻める秋本(上) (提供：共同通信社)

#### 関東女子新人戦

### 剣道

## 国士館大破りV6

### 佐久間に優秀選手賞

第6回関東女子学生剣道新人戦大会が昨年12月10日、東京武道館(東京・足立区)で行われた。関東の74大学が1チーム5人で戦う。6連覇のかかった本学女子剣道部は、順調に勝ち上がった。決勝で国士館大を3勝1敗1分で破り、優勝した。大将・佐久間陽子(体育2年)は、優秀選手賞に選ばれた。

6連覇のかかった今回、ライバルは全日本女子学生剣道優勝大会で優勝し、ベストメンバーで出場した清和。その清和が初戦の平成国際大戦で力を出し切れなかった。大会で優勝すると会場からどよめきが起った。

本学は、3回戦の埼玉大戦こそ、2勝1敗2分と苦戦したが、準決勝の国学院大戦では、4勝1分で圧勝するなど好調だった。決勝の国士館大には、昨年、本学の男子、女子共ごとく敗れていた。意識するなど言っても無理だろうと有田祐二監督(人間)

総合・講師)も「意識していけ」とアドバイスを送ったという。試合は本学の優勢で進み、2勝1敗1分で迎えた大将戦。佐久間陽子(体育2年)は吉田佳世と対戦。開始56秒で小手を取られたが、1分19、25秒と立て続けに面が入り、勝利を決めた。試合終了後、選手たちは応援に来ていた先輩らと喜びを分かち合った。佐久間は「ひとり一人が力を出し切ったから優勝できた」と語った。



新鋭・菊池愛力(体育1年)も活躍した

## 福岡国際 のびのび佐藤2冠

### 杉本は準優勝と3位

05年最後の女子世界最強を決める第23回福岡国際女子柔道選手権大会が昨年12月10、11の両日、福岡国際センター(福岡市博多区)で行われた。日本勢が大会史上初の全階級制覇を成し遂げた。

本学からは3人選手が出場。57kg級で佐藤愛子(体育4年)が優勝した。杉本美香(同3年)は78kg超級で準優勝、無差別級で3位に入賞した。48kg級の福見友

子(同2年)は1回戦で敗退した。10日に行われた78kg超級決勝で杉本は、講道館杯3位の立山真衣(東海大)と対戦し、技ありをとられ敗退した。

11日の、57kg級決勝。佐藤は、4月から階級を上げ、11月の講道館杯に続き、2冠を達成した。決勝は最大のライバルである帝京大の宮本樹理との決戦になった。佐藤が背負い投げを

連発し、宮本がこれをつぶして十字固めを狙う展開となったが、宮本から指導3つを奪って優勢勝ちし、2年ぶり3度目の優勝をばたかした。試合後、佐藤は「ほっとしている。まだまだ立ち技がきれいな。もっと技をみがいて練習していきたい」と話した。



たどろろと語った。福島県出身で、3人兄弟の末っ子。兄と姉の影響で、小学校1年の時に、剣道とテニスを始めた。テニスでも小、中学と東北大会で優勝するほどの腕前だった。「同じ個人種目でも、剣道にはみんなと一緒に戦っている」と語り、

「攻めて攻めて攻め続ける」。女子剣道部の佐久間陽子(体育2年)は自分の剣道をその表現する。剣風は基本に忠実な正剣。高い身体能力を生かした飛び込み面が武器で、「すごいところから飛んでくるね」と周囲を驚かせる。有田祐二監督(人間総合・講師)は「相手が攻めようとする出端を察して技を決める『先をかける』能力が優れている」という。

強豪校が出揃った昨年12月の関東女子剣道新人戦大会。周囲は優勝をおきらめていた。大将として奮起し、6戦全勝。優勝の原動力となった。優勝のかかった国士館大戦にも、「全然緊張しなかった。自分の実力は出せている」と話した。

### 女子新人戦で6戦全勝

## 佐久間陽子(体育2年)



有田監督は「佐久間なら正しく、勝てる剣道ができるはず。経験を積み、十分日本一を狙える」という。4月から3年。「もっと」ともっと気持ちを前面に出すようなチームにしていきたい」と上級生としての自覚も十分だ。(本紙・兵庫義夫Ⅱ図書情報報専門学群)

## 正剣で美しく攻め抜く

### 本学生の交通事故

日常生活に自動車やバイク、自転車が必要な学生は、昨年度は交通事故死者は278人、全国で6番目に多い数字だった。人口10万人当たりでみると、9.34人でワースト2。地域的には、けつして安全な環境とはいえない。

学生生活課がまとめたところによると、本学生が関係した交通事故は04年度42件、重軽傷者54件、05年度41件、同53人、06年度44件、同67人。死亡事故はゼロ件だが、件数は横ばいで推移し、いっそうに減る気配はみられない。こうした状況を背景に「事故ゼロ」を目指すプロジェクトが04年度にスタートした。

# ズームアップ

## 昨年4月は37件と多発

## 目立つ脇見、安全不確認

同プロジェクト推進にあたって協力関係にあるつくば中央署は、本学生が関係した交通事故を分析し、筑波大生に特有の傾向を指摘している。大学に報告された事故を中心にまとめた学生生活課の統計より件数が多く、より実像に近いデータがあるからだろう」と関係しているという。

管内の事故発生を時間帯でみると、午前8時～10時297件、午後4時～6時278件が目立つ。原因で多いのは、脇見運転と安全不確認。「事故のほとんどは、一瞬のスキから生まれる。ハンドルを握ったら神経を集中して欲しい。運転中の携帯電話は5万円以下の罰金。電源を切るか、ドライブモードにする」と

◆最悪の茨城マナー  
免許取り立ての若葉マークの運転者に関する調査では、運転マナーの問題は、「残念ながら茨城県の運転手のマナーは最悪。横断歩道に歩行者がいても一時停止しない、黄色信号でも止まらない、進路変更の合図が遅い。この3点だけは、悪い先輩ドライバーの真似をしないで、交通ルール通りの運転をして欲しい。高齢者への思いやりも忘れないで」という。

同署管内では、交通環境の悪化を招いている春日、天久保地区での駐車違反、外国人留学生に時折みられる無免許運転も問題になっている。事故多発ゾーンを前に、このあたりも本学の問題といえそうだ。(本紙・兵庫義夫Ⅱ図書館情報専門学群)



学内では自転車と自動車の接触事故が多い

### サービス後 厚生池 改修工事積み残し

### 新メニューに手応えも

学生宿舎の浴場や食堂業務など厚生サービスに新しい業者が参入して2カ月半が経った。営業時間の延長や改修工事などサービス改善を進めているが、残された課題も多い。

吉池サービスが撤退した翌日にEXサービス(本社)千葉葉野田市が参入した宿舎浴場では年末に3日間休業し、脱衣所や浴室の改修工事を行った。浴室のタイルを貼り替え、シャワーの蛇口を修理、浴槽用給湯の蛇口を改良した。休業が3日間しか認められなかったため「タイルの目地を埋めてはがれにくくする工事が残っている」と、押山忠店舗管理マネージャーはいう。休業許可が降り次第、残った改修工事を行う。

EXサービスは宿舎の食堂事業も受託した。宿舎食堂は2月中旬から3月末まで休業し、広すぎて維持費のかかる厨房の面積を3分の2に縮小し、床の排水を良くするなど衛生面の改善を図る。食堂ホールも改装する。4月には「新入生歓迎フェア」を予定している。公誠総合サービス(本社)東京・北区)が参入した体芸食堂では、高タンパクの体力アップメニュー(日替わり)を用意した。当初1000円での販売を予定していたが、現在600円に値下げしている。同社つくば営業所の佐藤綾男所長は、「値下げは企業努力。バドミントン部が団体に来てくれたり、手応えを感じ

### 病棟にかかる光の帯

### 芸術ワークショップ

### 寒空に発光ダイオード

スパ(本社土浦市)は、現在開店時期を調整している。来春に学生宿舎共用棟の売店業務に参入するホット

ばれた。発光ダイオードの青白い光が冬の寒空に輝いて、入院中の患者さんや外来診療者を喜ばせた。貝島桃代講師(人間総合)が担当している「大学を開く」アート・デザインプロジェクトを履修中の学群生や芸術研究科の院生たちの団体「アスパラガス」が12月14日から1週間にわたって開催したイベントだ。

イベント名は「ウィンドウ・ウィンドウ・ウィンドウ」。はがきサイズの薄い紙を窓に見立て、学生や患者さんが自由に風景画を



患者さんの制作を手伝う芸術の学生

描き、それを丸く透明な200個の「ガチャポン」の容器に入れた。容器は発光ダイオード入りで、それを数珠つなぎにし、幅20メートルの渡り廊下の窓から

窓を結ぶ。「病院とアートをつなぐ」を表現したかった」と斎藤雅宏さん(芸術研究科1年)はいう。

つば市千現台から健康診断に来たという女性は「病院が明るくなって素敵な場を提供したい」という。

### 星野さんのベンチャー企業 フォーム確認に威力

### 新ソフトの業績順調

星野厚さん(理工学研究科2年)が代表取締役を務めるベンチャー企業「ニューフォレスト」がスポーツマーケティングを支援するソフト「スポーツミラー」を開発した。昨年11月からネットを通じた通信販売

な催し物」と語っていた。アスパラガスは附属病院のリニューアルに取り組んでおり、今後も折に触れ今回のようなワークショップを展開し、アートに触れる場を提供したいという。

スポーツミラーには、映像を指定した時間通り遅らせて表示できる機能がある。フォーム確認のため常に視線を向けていなければならなかった鏡を使ったトレーニングと異なり、フォーム確認が格段にやすくなった。

これまでも同じ機能の製品が商品化されていたが、

### 読者諸兄 痛烈な紙面批判を

菊地 堯 江氏の手法を追及

「春節」を盛大に祝う中国留学生春節懇親会(主催・中国留学生学友会)が1月23日午後6時から大学会館食堂で開催され、学園都市内の中国人研究者、日中友好協会員らも交え100人以上が交流を深めた。

春節にちなんで初めて開催されたのは、前身の東京高等師範時代から、

### 春節盛大に 先人を追懐

中国の旧正月にあたる「春節」を盛大に祝う中国留学生春節懇親会(主催・中国留学生学友会)が1月23日午後6時から大学会館食堂で開催され、学園都市内の中国人研究者、日中友好協会員らも交え100人以上が交流を深めた。

春節にちなんで初めて開催されたのは、前身の東京高等師範時代から、

### 全代会・副学長懇談会 再編案に厳しい意見

### FDフォーラム評価

全代会の活動を報告し、学生と大学の交流を図る副学長懇談会が第一学群食堂で昨年12月8日開かれた。

出席したのは、林典典副学長(教育担当)、高橋健夫副学長(学生生活担当)や教職員、学生など。第一部では全代会が、昨年の活動状況を報告し、教職員から意見を求めた。教育課程専門委員会が昨年10月に初めて開催した教員と学生が授業評価・FDについて意見を交換するFDフォーラムが高い評価を受けた。

第二部では、全代会の再編案について説明した。再編案は、議決機関と執行機関の分割を提案したが、教職員側から「再編する必要があるのか」など、厳しい意見が出た。

学群・学類再編に関する特別委員会の川山竜二委員長は「再編については、これから議論を深めたい」と語った。

### スポーツミラーは遅らせる

スポーツミラーは遅らせる時間が30分(他の製品は5秒前後)と長いことがセールスポイント。価格も従来5分の1の3万円台と安価だ。

11月の発売以来、小、中、高校を中心に50万台を売り上げ、体育教育に利用されている。星野代表は「今後はもっと価格を抑え、個人消費者向けの販路を開拓したい」と話している。

# け 原生林 生命はぐくむ ブナの森

## 世界遺産カルタ手作り 芸術科「欲しい」の反響続く

「原生林 生命(いのち)はぐくむ ブナの森」(白山地)「生い茂る 森に眠れる 石の寺(アンコール遺跡群)」

「原住民族に楽しく遊びながら世界遺産を学んでもらうことを願って芸術研究科世界遺産専攻の学生15人が「世界遺産カルタ」を制作した。04年に制作を始め、完成まで1年8カ月かかった。大きさは普通のカルタ



カルタを制作した世界遺産専攻の学生

人によって始められ、1年生8人に引き継がれた。カルタにする遺産の選定は現在の2年生が行った。現在、ユネスコに登録されている世界遺産は812件。その中から、白山地や姫路城といった日本の遺産13件の他、地域のバラ

ンスを考えながら、ガラパゴス諸島やアンコール遺跡群、ケルン大聖堂など親しみを持ちやすいものや価値がわかりにくいもの、破壊の危機にさらされているものなど48件を選んだ。

「子供たちは世界地図も知らなかった。先生からは「内容が難しいのではないかと心配されたが、参加した小学生には「カルタの絵のイメージで世界遺産を楽しむ感覚」ができた」と好評だったという。

「よかった」と感激していた。第10回特別企画では、MTGFで出会ったのをきっかけに、結婚した白田浩之・泰子夫妻が子供と共に特別出演し、1歳になる子供を紫峰と名付けたことが披露されると、大きな拍手がわいた。フィナーレは、市内など近隣に在住する学生には遠慮していたが、会場もある。ご承知いただきたい」と、学生生活課の川尻明男課長補佐は話している。

## MTGF OBと現役生が交流 松本侑子氏らゲストに

OBと現役生が交流する第10回茗溪・筑波ランドフェスティバル(MTGF)が1月14日、大会館と第一学群食堂を会場に開催された。学生124人、社会人54人が参加した。

「日本一実践的な講義」では、作家の松本侑子氏、日経ビジネス副編集長の渡辺和博氏、大根田修教授(人間総合)がゲストスピーカーとして招かれ、それぞれ、物語、編集、医学

分野における「アイデア」に対する考えを語った。3氏共に「興味があることや夢をみつけたら、それに向かって突き進み、突き詰めることの重要性を説いた。

学生控え室だったり、図書館のセミナー室だったり、地域の活性化は、若者が一定した場所はない。都合の良さそうな所を見つけて、自由な雰囲気から始める」という信念から始まる」という信念から始まる



渡辺和博氏と懇談する参加者(第一学群食堂)

## VOT

冷たい風が吹きまわす。暮れの12月18日午後、デジタルカメラやカメラ付き携帯電話を手に4、5人連れのグループが5つ、総勢20人ほどの若者が平砂の共用棟から市街地、国際会議場までペDESTリアンを歩いていた。



「ペデから街づくりを見る」ペDESTリアムの盛況は、館のセミナー室だったり、地域の活性化は、若者が一定した場所はない。都合の良さそうな所を見つけて、自由な雰囲気から始まる」という信念から始まる

## ペデから街づくりを見る

学生控え室だったり、図書館のセミナー室だったり、地域の活性化は、若者が一定した場所はない。都合の良さそうな所を見つけて、自由な雰囲気から始まる」という信念から始まる

「ペデから街づくりを見る」ペDESTリアムの盛況は、館のセミナー室だったり、地域の活性化は、若者が一定した場所はない。都合の良さそうな所を見つけて、自由な雰囲気から始まる」という信念から始まる

「ペデから街づくりを見る」ペDESTリアムの盛況は、館のセミナー室だったり、地域の活性化は、若者が一定した場所はない。都合の良さそうな所を見つけて、自由な雰囲気から始まる」という信念から始まる

「ペデから街づくりを見る」ペDESTリアムの盛況は、館のセミナー室だったり、地域の活性化は、若者が一定した場所はない。都合の良さそうな所を見つけて、自由な雰囲気から始まる」という信念から始まる

## 宿舎13倍の高率に アスベスト除去工事で

学生宿舎の入居者を決める抽選が、例年になく高い倍率になっている。つくば地区の平砂、追越、一の矢の学群生・院生を対象にした、一般身用個室は13・88倍だった。昨年度の倍率は3・87倍だったから、4倍

以上の高率になったことに驚かされた。アスベスト除去改修工事の開始時期が8月にずれ込む可能性があり、4月から7月までの4カ月間限定で、在学生を対象とした入居者の追加募集を行うことを検討している。

「アスベスト除去改修工事の開始時期が8月にずれ込む可能性があり、4月から7月までの4カ月間限定で、在学生を対象とした入居者の追加募集を行うことを検討している。」

# 市民活動リーダー育成

本学現代的教育二次取組支援プログラム運営委員会が主催する「つくばマイスターフォーラム」が、2月18日午前10時からつくば国際会議場1階大会議室で行われる。

芸術・食・環境に興味を持つ市民、教育関係者を対象に、4月に開講する市民活動リーダー育成プログラム「マイスター」育成講座を紹介する。

午後1時からフリーエッセイコンテスト、町田洋次氏、文化庁芸術文化調査員、野口玲一氏の講演がある。

そのほか芸術展・大学農産物や大学グッズの展示販売が行われる。参加は無料。問い合わせ

◆中央・体芸・図情図書館  
◆医学図書館

つくばマイスターフォーラム

## 春季図書館

### 土日、祝日は閉館

春季休業中(3月8日-4月7日)の附属図書館の貸出し期間は次の通り。

開館 午前9時-午後5時  
貸出 午前9時-午後4時  
閉館 午前9時-午後8時  
貸出 午前9時-午後7時

全館とも土日、祝日は閉館する。3月8-28日の間に貸出し、更新を受けた図書(閉館中はWeb上で更新を受けた図書)の貸出し期間は通常より長くなり、返却日は4月12-18日の間になる。卒業・修了予定者への貸出しは2月28日まで。大学院に進学する予定の学群生は3月以降も貸出しを受けられる。

## らちわ話

失敗談は星の数ほど。ロシアのノーベル物理学者に英語で取材したら「日本語でお願いします」。刑事さんから、「就職は警察なんですか?」。パンツが丸見えのまま、Jリーガーにインタビュー。

乗って、弾んで、転がって。Gボールの演技に檜皮さんのラット、まっちゃん

いつも暖かい体操部に、編集室もりの身は救われました。

ケーキを箸でついた誕生日、ネズミの国への迷走、新聞にくるまるっての就職、編集部の皆さん、こっそりした3年間をありがとう。

パシリだった新編集長、あとほろほろ。(杜世子)

## 言語を通じて日中の架け橋担う

### 趙旭燁さん(国際3年)

とある外国人観光客とガイドのやりとり。「東京タワーの高さは?」「333メートルです。」「なぜ333メートルに建てられたの?」。ガイドには、言語力だけでなく、さまざまな疑問に答えられるだけの豊富な知識が必要だ。そんなガイドの仕事と学業を趙旭燁さん(国際3年)は両立させている。

趙さんは日本人の父親と中国人の母親を持つハーフ。大学に通う傍ら派遣社員として週一回程度、翻訳や外国人に観光案内をしている。中学生のころから、堪能な中国語をかれ、日中間のイベン

トを手伝ってきた。ある企業で行った中国語の講義を聞いた人材派遣会社の社員に声をかけられ、入学後に人材登録。プロとして、活動を始めた。8歳半はまで日本で育った。その後、家族で中国に移住した。自動車メーカーに勤める父が中国駐在員になったのだ。駐在員の子供は、赴任

今でも大切な宝物だ。「通訳は文化のはざまに存在する」という。幸い、台湾は儒教の国。文化や風習に共通点が多く、目立つようないざかいはなかった。日台双方は「安全で運行ダイヤの正確な新幹線」の建設で穏やかに決着した。

愛知万博でも中国人や台湾人の観光客を案内し、国際博覧会の運営にも関わった。人脈を広げ、普段は見ることができない社会の一面を見られることが通訳の醍醐味だ。

「卒業後は、語学力と中国生活の経験を活かせるような仕事に就きたい。在学中は通訳の仕事が続けるつもりだ。当分は国内外を飛び回る生活が続く。(本紙・斎藤竜太 比較文化学類)

## 学業の傍ら通訳に励む 台湾新幹線建設に貢献

先日の日本人学校に通学するの一般的なだが、せっかくだから現地の子とも触れあって、中国語も

仕事は翻訳や観光案内が中心だが、国家プロジェクトに関わるような大きな仕事も回っている。2006年10月の開通を目指して

台湾では高速鉄道網(新幹線)の整備が進んでいる。JR東海が技術面で協力し、車両もJR東海の700系が導入される予定だ。昨年秋行われた

「卒業後は、語学力と中国生活の経験を活かせるような仕事に就きたい。在学中は通訳の仕事が続けるつもりだ。当分は国内外を飛び回る生活が続く。(本紙・斎藤竜太 比較文化学類)

「卒業後は、語学力と中国生活の経験を活かせるような仕事に就きたい。在学中は通訳の仕事が続けるつもりだ。当分は国内外を飛び回る生活が続く。(本紙・斎藤竜太 比較文化学類)

「卒業後は、語学力と中国生活の経験を活かせるような仕事に就きたい。在学中は通訳の仕事が続けるつもりだ。当分は国内外を飛び回る生活が続く。(本紙・斎藤竜太 比較文化学類)

# Who's Who?



手には思い出しの辞書。趙さんの原点だ

趙さんは日本人の父親と中国人の母親を持つハーフ。大学に通う傍ら派遣社員として週一回程度、翻訳や外国人に観光案内をしている。中学生のころから、堪能な中国語をかれ、日中間のイベン

仕事は翻訳や観光案内が中心だが、国家プロジェクトに関わるような大きな仕事も回っている。2006年10月の開通を目指して

「卒業後は、語学力と中国生活の経験を活かせるような仕事に就きたい。在学中は通訳の仕事が続けるつもりだ。当分は国内外を飛び回る生活が続く。(本紙・斎藤竜太 比較文化学類)

「卒業後は、語学力と中国生活の経験を活かせるような仕事に就きたい。在学中は通訳の仕事が続けるつもりだ。当分は国内外を飛び回る生活が続く。(本紙・斎藤竜太 比較文化学類)

## 次号は

4月7日(金)

発行予定です

## 大学図書館書籍部ベストセラー

1	ハリーポッターと不死鳥の騎士団 上:下 J.K.ローリング/静山社
2	アフターダーク 村上春樹/講談社
3	介護入門 モブ・リノ/文芸春秋
4	グッドラック アレックス・ロピラ他/ポプラ社
5	空中ブランコ 奥田英朗/文芸春秋
6	邂逅の森 熊谷達也/文芸春秋
7	世界の中心で、愛をさけぶ 片山恭一/小学館
8	十二番目の天使 オグ・マンディーノ/求龍堂
9	いばらぎじゃなくなくていばらぎ 青木智也/茨城新聞社
10	ダーリンは外国人 12巻 小栗左多里/メディアファクトリー

1月の1位はリリー・フランキーの「東京タワー」。2位は東野圭吾の第134回直木賞受賞作「容疑者Xの献身」。天才数学者でありながらさえない高校教師に甘んじる石神。愛した女性を守るため頭脳を駆使し、完全犯罪を目論むが…。数学だけが生きがいだった男の純愛ミステリー。

## 催事

### 講演会

◆講演会「学生のうちに知っておきたい憲法」2月20日午後6時から1D204教室で。講演者は批評家の大塚英志氏。消費社会論やサブカルチャー、文芸に関する批評で知られ、まんが原作者としても活躍。若者に自ら憲法前文を書いてみることをよびかけ、昨年は『憲法力5分野。修了制作展は洋画、日本画、彫塑など11分野。

◆芸術専門学群卒業制作展「芸術研究科修了制作展」茨城県つくば美術館で学群の制作展は前期2月7-12日、後期2月14-19日、研究科修了制作展は2月21-26日の日程で開催される。開館時間は午前9時30分-午後5時。入館は午後4時30分まで(各展最終日の入館は午後3時まで)。

◆映画「内藤君の必需品」上映会 2月6-10日の午後6時30分から1D204

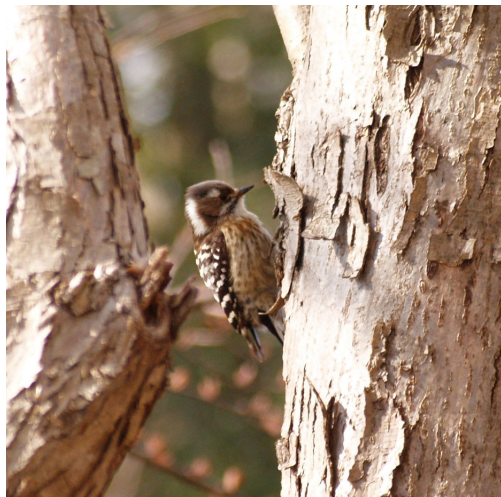
かつて本学のマスコミ志望者が集った「青木塾」ジャーナリストとなった元塾生が贈る珠玉の1冊

## ジャーナリズムの情理

青木塾・天野勝文・山本泰夫編  
新聞人・青木彰の遺産  
産経新聞出版16800円

## 筑波野生動物図鑑

### ◇コゲラ◇



スズメ大で、日本のキツツキとしては最も小さい。日本全国に留鳥として生息し、学内でも普通に見られる。白と褐色のまだら模様で、オスの頭には赤い羽毛がある。木の幹をしっかりと削り、樹皮下に潜る昆虫などを採っている。鳴き声は「ギィー」。(写真・松家大樹II生物資源学類4年 文・清水将太II生物学類2年、共に野生動物研究会)